

No	作品名	出展者名	作品についての説明
74	一生絹命	ぼぼぼ本舗 (茨城県)	蚕の卵、幼虫、繭、成虫の“あみぐるみ”です。幼虫や成虫の黒い部分は大島紬の余り糸(泥染めされた絹)、成虫の胴体は、繭を作る時に最初に吐き出す糸キビソを使用。それ以外はもちろん富岡シルク 100%の“あみぐるみ”になりました。古来から人類に寄り添ってきた益虫おかいこさんを絹そのもので再現でき楽しかったです。
75	カギ針編みの ストール&マフラー	漆田雅子 (東京都)	上州座繰り絹糸が届き、とても光沢があり、スルツとした肌ざわりが印象に残りました。この絹糸を無駄なく編みたい！人の手で育てられた蚕が繭玉になるまで……と思いを馳せ、そして感動しました。肌寒い時には体にまとわせてストールにしてみたり、または首元をあたたかく感じるようにマフラーにしてみたりと出来上がりは長めになりましたが、編み心地の良い上州座繰り絹糸の良さを表現したく、3目長編みカギ針編みで繭玉をイメージした作品となりました。編みながら、赤ちゃんにも肌の弱い方にもやさしい絹糸のように思いました。
76	透かし編みの プルオーバー	吉野キヨミ (熊本県)	シルク糸を手にしてから作品を考えました。展示会名が「ふんわりシルクニット展」でしたので、軽くて光沢がある・肌にやさしく引きが強いというシルクの特徴を生かせるように『透かし編みのプルオーバー』にしました。服の部分は1本取りでかぎ針3号を使用。胸元の紐は2本取りのリリアン編みです。コーン巻糸を2本使用しました。細かい編み目なので身頃は増減なしの長方形に編み、S・M・Lどのサイズでも着られるような作品に仕上げました。私自身、蚕を育てたことが有り、蚕や繭を思い浮かべながら編みました。
77	赤ちゃん用の 掛け布団	木部律子 (熊本県)	赤ちゃん用の掛け布団を編んでみたかったので、今回チャレンジ致しました。孫のための真綿のおふとんを作った事を思い出して、ふわふわのイメージと、レースのようなドレープの感じを編んでみたいと思いました。ところが難しく、何度も編み直しました。思う様には仕上がりませんでした。楽しく編みました。おふとんの首元がわかるように、真綿のボンボンで飾りました。
79	ラムネ色の日々	Filo (大阪府)	届いた糸の美しさに、ひとしきり見惚れ、総レースや繊細なショールなども考えましたが、せっかくならこの素敵な糸を毎日でも身につけられるものにしたと思い、なるべくシンプルに、あまり気取り過ぎないようにとデザインしました。大好きな水色の糸と引きそろえることで、夢のような色合いになり、なんだかラムネみたいだと思い至ったので、袖口と裾に泡のような透かし模様を入れました。薄手なのでオールシーズン着られます。身につけることで、爽やかに、しゅわしゅわパチパチと、軽やかにはじけるラムネみたいな日々になればと願いながら編みました。
82	シルクとモヘアの ケープ	東久美子 (福岡県)	一本取りでレースのショールを編むつもりでしたが、実物を見ると光沢が強く感じられたため、試しに極細モヘアと引きそろえてスワッチを編みました。シルクのみよりも、控え目ながらツヤはしっかり残ってくれたので、普段使いしやすい交差模様のケープに変更しました。とても軽くて上品に仕上がったので、少しお洒落したいときに重宝しそうです。
83	イヤーマフ	小田島美由紀 (東京都)	全体的にかいこをイメージして作製しました。ファーでかいこのふわふわな所を、全体も白でまとめて、所々に桑の葉の緑を混ぜて作っています。カチューシャ部分はシルクが目立つようにシルクのみで、緑の部分には緑の糸とシルクを混ぜて色味の調整と艶感をだすようにしました。飾りは取り外せるので、気分に合わせてシンプルにも、他の飾りをつける事もできるようにしました。
84	つけ襟(kids用)	根本彩(ちゃん) (神奈川県)	子ども用のつけ襟をかぎ針で編みました。シルクの高級感ある素材を生かせるよう、パイナップル模様で華やかになるよう意識しました。
85	シルク鯉	Utata* (新潟県)	応募を決めた時には、深海にたゆたう、大きな海月を編む事を決めていました。そして正絹のその艶を目にした瞬間に、その想いは吹き飛ばされ、この艶に負けないモチーフは、もっと伝統的なものでなければ？と迷い始めました。その時浮かんできたものが「錦鯉」です。鯉の紅白模様には、「しるく」の文字を、養蚕農家さんのお蚕様愛を表す「ハート」を文様にして刺してあります。自分としても、はじめてトライする“あみぐるみの額装”で、「シルク鯉」の躍動感と艶(あで)を感じて頂けたらと思います。
86	四ツ葉のクローバーの マフラー	Rie (京都府)	格子に四ツ葉のクローバーをあしらって、マフラーにしました。
88	シルクのドイリー	笠石あき (東京都)	レース針 2号(1.75mm)でゆったり編んだドイリーです。引き上げ編みを用いることで凹凸感を持たせています。シルクの光沢を楽しむために、様々な密度の編地を組み合わせ合わせたデザインにしました。編地ごとに異なる輝きをご覧ください。